

2024年12月24日

各位

会社名 株式会社ライジングコーポレーション
(コード番号 207A TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 大都 英俊
問合せ先 専務取締役経営管理部長 畑中 隆二
T E L 06-4391-3908
U R L <https://www.group-rising.co.jp>

特別損失の計上及び中間決算短信の訂正について

株式会社ライジングコーポレーション（以下、「当社」という）は、2025年3月期中間連結会計期間（2024年4月1日～2024年9月30日）において、当社所属従業員による新築店舗物件1棟の確認済証の偽造行為（以下「本件」という）が発覚いたしましたのでお知らせいたします。

これに伴い、下記の通り特別損失を計上するとともに、2024年11月13日に公表済の中間決算短信を訂正する旨、本日開催の取締役会において決議しました。

このような法令違反行為が発生しましたことは誠に遺憾であり、ご迷惑をおかけいたしました施主様及び行政機関をはじめとする関係者の皆さまに対して、深くお詫び申し上げます。

1. 本件が発覚した経緯及び概要

当社子会社で請け負った新築店舗物件1棟に関し、自治体から緊急施工停止命令が出されたことで、建築基準法上適法な確認済証がないまま工事が着工されていたことが判明し、その後の社内調査により当社従業員が単独で確認済証の偽造行為を行ったことが発覚いたしました。

2. 特別損失の内容

当該物件の仕掛工事原価、解体工事費用及び施主様に生じる損害の補償が発生するため、修正後発事象として損害補償損失引当金繰入額 **25,981** 千円を当中間期の特別損失に計上いたします。

なお、現在進捗中のその他の新築案件につきましては、調査の結果不正行為のないことを確認しております。

3. 再発防止策

本件不正行為が発生した事実を真摯に受け止め、当社役職員に対するコンプライアンス遵守の徹底及び内部管理体制の強化により、再発防止と信頼回復に取り組んでまいります。

4. 本件の業績に与える影響について

特別損失の計上に伴い、2024年11月13日に公表済の中間決算短信を修正いたします。なお、当社決算に与える影響は軽微であるため、通期の業績予想の変更はありません。

以上